



公益社団法人
滋賀県理学療法士会
ニュース

No.176 (2013-2)

<http://www.shiga-pt.or.jp>

2013. 2. 1発行

発行者：(公社) 滋賀県理学療法士会 本白水 博
〒520-0804 大津市本宮2丁目9-9
大津市民病院 リハビリテーション部
電話 077-526-8357 FAX 077-521-5414

編集者：龍本 隆(公立甲賀病院)
内門 隆廣(公立甲賀病院)
佐治 哲也(公立甲賀病院)
前田 純治(あそうクリニック)

印刷所：(有) 東 呉 竹 堂 (ひがし印刷)



新春を迎えて

会長 本白水 博

新年明けましておめでとうございます



士会員の皆様には、輝かしい新春を健やかにお迎えになられたことを心からお慶び申し上げます。

平素は士会事業にご尽力を賜り心より厚くお礼申し上げます。

2005年の衆議院選挙では自民党が296議席を得て大勝し、09年は民主党が308議席、今回の選挙では自民党が294議席を獲得し政権の座に就くことになりました。このように小選挙区を含む現行制度では、振れ幅の大きな結果となり、政権が代わっても重要な課題については先送りにせず、継続性のある議論をしていただきたいと切に願う次第です。

さて、今春卒業する大学生の就職内定率(平成24年10月時点)は63%、高校生は60%でリーマンショック以来厳しい状況が続き、またアメリカでは小学生の子供たちが就職する頃、その約65%が現在存在していない仕事に就いているだろうとの報告があります。終身雇用で正社員を雇っている時代は終わり34歳以下の非正規社員雇用は約30%であり、ワーキングプアに見られるように貧困や格差問題が深刻化しています。これは、対岸の火事ではなく我々理学療法士にとっても火の粉が降り注いでいる状況であると認識しなければなりません。今後も毎年1万人以上の新卒理学療法士が誕生し定年退職者がごく僅かある現状を考えると、職域の拡大は緊急の課題ではありますが、それ以上に供給の調整が行われないと数年後には需給関係の逆転が起

こることが予測されます。厳しい言い方をすると、理学療法士が生き残るため(生活ができるため)の戦略を立てなければワーキングプアが現実となってくるのではないかと危惧をしています。(新年早々暗い話で申し訳ございませんが)

本会におきましては、昨年4月に「公益社団法人」として公のお墨付きを頂きました。今後は会員の資質向上のための学術活動だけでなく、県民のための公益活動と理学療法(士)の生活、職種、職域を拡大するための職能活動にも重点的に取り組まなければならないと考えております。会員の生活や職域を確保するための職能活動には、立法府や行政府への渉外活動が重要となり、そのためにも公益法人ではできない政治や選挙活動について、政治組織(連盟)を進めることが今後の課題となります。

次期診療報酬改正では、廃用症候群の大幅な見直しや維持期(生活期)は医療から介護保険に移行する(13単位がなくなる)ことを考えると医療機関にとってはたいへん厳しい状況であるとの認識に立ち、本会としてもしっかりとしたミッションを持ちながら、ビジョン・戦略・アクションプランへと繋げるような士会運営に努めてまいります。

皆様の積極的なご意見ご協力をお願い申し上げます。年頭に当たり御挨拶とさせていただきます。

平成25年1月吉日

会長行動録

- | | |
|--------------------------|---------------------------|
| 10月29日(月) 県医療計画部会 | 11月20日(火) 介護給付費審査委員会 |
| 11月 3日(土) 県歯科衛生士会記念式典 | 12月 4日(火) 三士会会議 |
| 11月 8日(木) 士会二役会 | 12月 9日(日) 滋賀県連携リハ学会 |
| 11月10日(土) 近畿ブロック士会長会議 | 12月11日(火) 滋賀県地域医療推進協議会 |
| 11月11日(日) 第52回近畿理学療法学会大会 | 12月13日(木) 拡大理事会 |
| 11月16日(金) 県医療審議会 | 12月20日(木) 日本の医療を守る県民総決起大会 |

こ ン な 本

読みました!



近江八幡市立総合医療センター 田中 元輝

ことばなんかおぼえるんじゃなかった

詩人は言葉で勝負しているはず、なんでやねんと思いつつ読み始めました。

この本は戦後日本を代表する詩人・田村隆一が晩年にお酒を片手に語ったエッセイ集です。全部で24節あり、男と女、健康、旅などなど詩人が感じたことが綴られています。ユーモアたっぷりの展開、さすが詩人と思わせる豊富なボキャブラリー、そしてじわりと染み込んでくるオチ。字が少なく、比較的薄めの本ということもありあっという間に読み終わってしまいました。

お気に入りのひとつ。人生についての一節。

“そのうちに、すごいハンサムな青年に会えるかもしれない。

そんな空しくも切実な期待を抱きながら生きていくのが、人間の社会なんだよ。”

そんなもんか、と肩の力を抜きながら気合を入れたいときに読み返しています。

軽く読書がしたいな、というときにおすすめの1冊です。

【題名】
詩人からの伝言

【著者名】
田村隆一

【出版社名】
メディアファクトリー



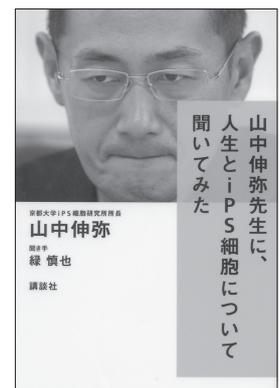
大津市民病院 並河 孝

「iPS細胞から作った心筋細胞がドクッ、ドクッと波打つ様子をはじめてみた時の衝撃がぼくの脳裏に焼き付いています」と最初に述べられている。iPS細胞は、日本語では人工多能性幹細胞といい、2006年にマウス、2007年にヒトのiPS細胞の作製が報告された。iPS細胞の特徴は高い増殖能力があり、どんどん増やすことができることと高い分化能力があり、iPS細胞にさまざまな刺激を与えることにより、筋肉・神経・心臓・肝臓など200種類以上ある体の細胞を作り出すことができることである。また、例えば50歳の心臓病の患者さまから皮膚細胞を取りiPS細胞を作り、心筋細胞に分化させると、この心筋細胞は50歳まで年を取った心筋細胞でなくゼロ歳の生まれたての心筋細胞に近い状態で、一旦細胞寿命がリセットされるそうです。このように病気になる前の元気な心筋細胞を大量に作り移植できれば、再生医療として世界的に期待されているのである。また、心臓病を持つ人の心臓細胞をそのまま体外で培養しつづければ、病気になっていく過程を、もう一度再現できる病態モデルが出来る。ALS（筋萎縮性側索硬化症）などの病態モデルができることを期待されている。最後に山中教授は「一日も早く患者さんたちに役立てたい。そのためにこれからも一生懸命研究し続けたいと思っています」で締めくくられている。ノーベル賞受賞山中教授の唯一の自伝!! 是非ご一読ください。

【題名】
『山中伸弥先生に、人生とiPS細胞について聞いた』

【著者名】
山中 伸弥 京都大学iPS細胞研究所所長

【出版社名】
講談社



第4回研修会報告

12月16日にピアザ淡海で開催された第4回研修会に参加させて頂きました。今回は『脳卒中後片麻痺患者の歩行障害とバイオメカニクスからみたトレーニング』というテーマで大畑光司先生に講義をして頂きました。

歩行が生じる力学的背景と神経学的背景を踏まえた上で、片麻痺患者の問題点と実際の理学療法を症例や動画を使いながら詳しく講義して頂きました。実際の症例の歩行を見ながら筋活動や関節運動がどのようになっているのかを動画を使用して説明して頂いたのもとても理解しやすい講義でした。

今回の講義を通じて、知識を深めることができ、さらに新しく知ることも多々ありました。その中で、正常な動作の機序

を知った上で、異常な動作の評価や問題点に対するアプローチを考えることが必要であると改めて感じました。今回の講義を終えて、明日から毎日の臨床で患者様と関わる際には、常に基本を大切に、自分が何をすべきか考えていきたいと思います。

最後に、今回ご講義頂きました大畑光司先生および研修会の開催にあたりご尽力下さいました研修部の先生方に厚く御礼申し上げます。

医療法人徳洲会

近江草津徳洲会病院 田村 遼

尺八教室

日本の伝統的な楽器として尺八は多くの方々に愛好されてきました

最近では、外国人のプロ演奏家も多く誕生しています

そんな尺八に、滋賀士会にサークルを作って

息を吹きこんで見ませんか

息を吹き込んだ瞬間からあなたの禅の心は目覚めます

興味のある方は一緒に経験してみませんか 砂川・安田



現在、滋賀医療技術専門学校にて1回/月稽古実施中!

希望者は担当者に連絡ください

日程、今後の計画等を相談の上調整いたします

◆ 連絡先 ◆

滋賀医療技術専門学校 理学療法学科 安田 孝志

E-mail t-yasuda@pt-si.aino.ac.jp

新人紹介



山本学

病院名：琵琶湖中央病院
出身：滋賀県
趣味：スポーツ全般

ひとこと：今年から琵琶湖中央病院に勤務しております、新人理学療法士の山本学です。理学療法士という仕事の難しさを感じ、先輩方に助言をして頂きつつ日々働かせていただいていることに感謝しています。日々のリハビリの中で患者様の役に立つにはどうすれば良いか思い悩む毎日ですが、日進月歩をモットーに笑顔を絶やさず患者様と向き合っていきたいと思えます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



小林美佳

病院名：琵琶湖中央病院
出身：奈良県
趣味：ヨガ

ひとこと：今年から理学療法士として琵琶湖中央病院に勤務させて頂いています。半年が経ちましたが、先輩達からの指導やアドバイスなしでは上手く行かないことが多く学ばないといけないことだらけで四苦八苦しています。今後とも初志貫徹の精神を持ち、一つでも多くのことを吸収して日々成長できるように努力していこうと思います。



松野佑

病院名：琵琶湖中央病院
出身：京都府
趣味：音楽鑑賞、旅行

ひとこと：春より入職し、早くも半年以上が経過しました。毎日の業務にも次第に慣れてきましたが、まだまだ未熟なところもあり、先輩方や同期に助けられながら、日々勉強しています。今後は少しでも患者様の力となれるよう、リハビリをして良かったと思ってもらえるような理学療法士目指して努力していきます。



小山久敬

病院名：水谷整形外科医院
出身：滋賀県
趣味：バスケットボール

ひとこと：今年の4月より水谷整形外科医院で勤務させて頂いている、小山久敬と申します。臨床で働き始め、もうすぐ1年がたち少しずつですが日々の勤務に慣れてきました。その一方、自分の知識・技術不足を実感し、そのたびに先輩方、同僚にアドバイス頂いています。少しでも、知識・技術を向上させるため、研修会など積極的に参加し、日々自己研鑽していきます。





大野 執斗

病院名：水谷整形外科医院
出身：滋賀県
趣味：フットサル、スポーツ観戦、ドライブ

ひとこと：今年4月から水谷整形外科で勤務させていただいている理学療法士の大野です。理学療法士として働き始めて9ヵ月が過ぎました。まだまだ分からないことが多く、先輩方に迷惑をかけることが多いですが患者様のために精一杯頑張っていきたいと思ひます。これからは勉強会などに積極的に参加し、自分自身また患者様のために努力していきたくひです。



永野 琴美

病院名：金沢整形外科クリニック
出身：滋賀県
趣味：バスケットボール

ひとこと：今年度4月より金沢整形で勤務しています永野琴美と申します。日々たくさん患者様と接し学ばせて頂くことが多く、まだまだ技術も知識も足りていませんが、少しでも多くの患者様に喜んでもらえるように頑張っていきたいと思ひます。患者様の喜びを共に感じ合えるセラピストになれるよう、知識、技術の向上に努めていきたくひと思ひます。どうぞよろしくお願ひ致します。



石井田 慎介

病院名：マキノ病院
出身：滋賀県
趣味：バトミントン

ひとこと：はじめまして、今年度よりマキノ病院で働かせて頂ひてます新人理学療法士の石井田慎介と申します。患者様の治療をさせて頂く中で知識、技術の不足、視野の狭さなどからなかなか上手いかず悩むことはありますが、先輩方にアドバイス頂き、また勉強会について教えて頂くなど何かと助けていただき日々過ごしています。また一人の社会人としてもまだまだ未熟ですが患者様に安心して治療を受けてもらえる理学療法士になれるよう努力します。どうぞよろしくお願ひします。



岡 恭正

病院名：金沢整形外科クリニック
出身：滋賀県
趣味：サッカー

ひとこと：高校生のとき自分はスポーツで怪我を繰り返し、理学療法士の方に支えてもらっていました。現在はその逆の立場であり、不思議な感覚です。そして働き始めて約半年が過ぎ、理学療法士の深さや楽しさを感じる反面、自分の未熟さを感じます。今からがスタートだと思うので、素直な気持ちを忘れず、常に向上心をもって努力していきたくひと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。



桂田 純至

病院名：マキノ病院
出身：滋賀県
趣味：バトミントン

ひとこと：はじめまして、今年の春からマキノ病院に勤務しております、新人理学療法士の桂田純至と申します。入職してから早くも半年以上が過ぎ、日々自身の未熟さを痛感していますが、先輩方のサポート・アドバイスにより、なんとか患者様のリハビリをさせていただいています。今後は勉強会に積極的に参加し、より患者様に満足していただけるよう、知識・技術・人間性を養っていき、信頼を得られる理学療法士になりたいと思ひておひます。皆様よろしくお願ひします。





野 口 真 一

病院名：金沢整形外科クリニック
出身：滋賀県
趣味：サッカー、フットサル

ひとこと： 4月より金沢整形外科クリニックに勤務しております野口真一と申します。入社してから、今までよりも理学療法の奥深さ、難しさを感じながら駆け抜けてきました。
温かい先輩方・同期の言葉や、患者様のやさしさに助けられ、日々邁進しております。
今後は、多くの勉強会や講習会に参加し、理学療法士としての知識・技術を深めたいと考えます。また、スポーツ分野にも積極的に関わっていけるようなセラピストになりたいと思います。



外 村 匡 康

病院名：市立長浜病院
出身：滋賀県
趣味：魚釣り、ドライブ

ひとこと： 今年の4月より市立長浜病院にて理学療法士として勤務させて頂いている外村匡康と申します。働き始めてから半年以上経ちましたが、業務においても患者様の評価・治療においても戸惑うことが多く、知識・技術の無さを痛感しております。
社会人としても、理学療法士としても未熟者ですが、日々知識・技術の向上に励み、一人でも多くの患者様の力になれるよう成長していければと思います。これからもよろしくお願ひします。



安 居 和 哉

病院名：吉川整形外科クリニック
出身：滋賀県
趣味：ドライブ、スノーボード

ひとこと： 今年の4月より吉川整形外科クリニックで勤務させて頂いている安居和哉と申します。少しずつ業務にも慣れてきましたが、まだまだ自分の知識や技術の未熟さを痛感しております。しかし、先輩方や職場スタッフの皆様、そして患者様に支えて頂きながら充実した日々を過ごしております。少しでも自分の理想とする理学療法士になれるよう頑張っていきたいと思ひます。今後ともよろしくお願ひいたします。



滝 島 勇 太

病院名：国立病院機構滋賀病院
出身：滋賀県
趣味：野球

ひとこと： 国立滋賀病院の理学療法士の滝島勇太です。入社してから様々な患者様を担当させて頂きましたが、うまくいかないことも多くこの仕事の難しさを感じています。
来年度、滋賀病院は東近江総合医療センターとして生まれ変わります。新病院の一職員としてよい病院作りに少しでも貢献できるように、また患者様がリハビリを受けて満足してもらえるように努力していきたいと思っております。



筧 浩 明

病院名：ウエル青葉
出身：滋賀県
趣味：野球

ひとこと： 4月より理学療法士としてウエル青葉で働かせて頂いております。入社して半年以上が経ちましたが、技術、知識共に未熟であり、先輩方に指導やアドバイスを頂きながら日々の業務に取り組んでおります。リハビリを行う中で上手くいかないことも多いですが、理学療法士として責任を持って利用者様と接することが出来るように、今後自己研鑽を怠らぬしていきたいと思ひます。今後ともよろしくお願ひ致します。



第28回滋賀県理学療法学会

テーマ：理学療法の新たな可能性を探る

日程：平成25年6月23日(日)

受付：9:10～受付 9:30～開会式

会場：草津アミカホール

参加費：滋賀県理学療法士会会員・学生 無料

滋賀県理学療法士会会員以外 500円

演題募集要項

1. 筆頭演者は、社団法人 滋賀県理学療法士会会員であること
2. 演題は、未発表のものに限ります
3. 演題申し込みの方法

別紙「発表演題申込書」に必要事項を記入の上、**平成25年2月22日(金)17:00まで**に下記のアドレスにお申し込みください。

(今年度は、演題申し込みの際に100字程度の発表要旨をつけて提出していただく形に変更いたしました。抄録原稿の提出は**平成25年3月23日(金)17:00**となっています。お間違えないようにご注意ください。)

4. 発表演題の決定通知
お申込みいただいた演題要旨をもとに学会準備委員会にて演題の分類を行い、演題採択および発表形式を平成25年2月下旬に応募者に通知いたします。

○一般演題発表(9:35～11:45)

○基調講演:内部障害のリスクマネジメント～呼吸・循環器疾患を通して～

講演時間:14:00～16:00

講師:高橋 哲也先生(東京工科大学教授)

○セミナー:(仮)住環境整備と理学療法士の役割

講演時間:12:55～13:55

講師:谷口 昌宏先生(住まいと介護研究所所長)

○シンポジウム:理学療法士に求められるもの～各分野の取り組み～

時間:12:40～13:40

シンポジスト:

小原 典和(甲西リハビリ病院)

高木 律幸(村上整形外科クリニック)

原田 昌宜(近江八幡総合医療センター)

主催:公益社団法人 滋賀県理学療法士会

問い合わせ先

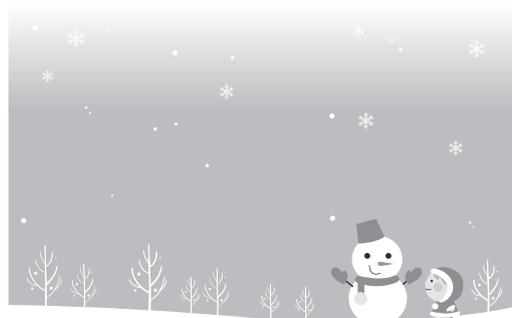
〒520-2192

滋賀県大津市瀬田月輪町

滋賀医科大学医学部附属病院

リハビリテーション部内

第28回滋賀県理学療法学会準備委員会事務局



リハスタッフのための気管吸引基礎講習

9:30 ~	受付	講師
9:55 ~ 10:00	開講式	
10:00 ~ 11:30	気管吸引に必要な呼吸生理と解剖	小熊氏
	呼吸不全と呼吸管理	
11:40 ~ 12:20	フィジカルアセスメント	和田
12:20 ~ 13:00	ランチョンセミナー(閉鎖式吸引カテーテル)	covidien
13:00 ~ 13:30	気道クリアランス(排痰)	岩井
13:30 ~ 15:00	コメディカルのための吸引手技の実際と注意点	山田氏
15:10 ~ 16:10	一次救命と基本処置	松居氏
16:10 ~ 16:30	質疑応答	
16:30 ~	閉講式	

講師：小熊 哲也氏（滋賀医科大学呼吸器内科）
山田 親代氏（大津市民病院 集中ケア認定看護師）
松居 優子氏（滋賀医科大学医学部附属病院 救急看護認定看護師）
和田 定士（近江草津徳洲会病院 理学療法士）
岩井 宏治（滋賀医科大学医学部附属病院 理学療法士）

総合司会：生田 悦子（大津市民病院 理学療法士）

日時：平成25年2月17日(日) 10:00～（受付 9:30～）

会場：ピアザ淡海 中ホール

参加費：県士会員 1,000円
県士会外 2,000円
会員外(OT、ST等) 2,000円 ※資料代、弁当代含む
※当日キャンセルの場合は、後日参加費を請求いたします。

申し込み：この講習会の受付は平成25年1月31日で締め切らせてもらっています。

吸引の基礎を学ぶ講習会です。実技主体の講習会ではありませんのでご了承下さい。
講習会終了後、修了証書を発行します。
新人教育プログラムB-1単位が取得できます。

問い合わせ先：草津総合病院 リハビリテーション科 池野、多胡(077-563-8866)

第三回滋賀県訪問リハビリテーション実務者研修会

日 時：平成25年3月9日(土)13:00～17:30

平成25年3月10日(日)9:00～16:30

会 場：近江八幡市立総合医療センター よしぶえホール

参加費：会員1000円 非会員2000円

申し込み：この研修会は、平成25年1月31日に締め切らせてもらっています。

事務局 だより

2 月分

- 会 員 数 688名(平成24年12月25日現在)
- 賛助会員 6社
- 会員異動(平成24年10月1日から平成24年12月20日)
異動 26件 休会 1名

会員専用ページの停止に関して

士会ホームページの会員専用ページはあまり活用されていませんので一時停止させていただきます。今後、皆様に有用な別サービスの導入を検討したいと考えております。停止期間は未定です。

会員異動に関して

所属施設の変更、県内外への異動、姓の変更、自宅住所の変更などがありましたら、速やかに協会のホームページ(マイページ)にてお手続きください。本県士会の送付先は事務局ではありませんのでご注意ください。また、士会発送物はクロネコメール便を利用していることから郵便局の転居・転送サービスを利用されても転送されませんのでご注意ください。

異動手続きを怠りますと協会や士会からの発送物がお届けできないばかりか、転居後新しい住民の方にご迷惑をおかけすることがございます。

日本理学療法士協会ホームページ

<http://www.japanpt.or.jp/>

マイページ上で手続きが困難な場合は従来通りの異動届を下記問い合わせ先まで送付してください。

求人情報について

士会ホームページに求人情報のページを作成いたしました。お役立てください。

<http://www.shiga-pt.or.jp/kyujin/index.htm>

協会費クレジットカードの切り替えについて

Nicos カードから楽天カードへの切り替えをなるべく速やかに行っていただきますようお願い申し上げます。手続きは協会の会員専用サイト <http://www.japanpt.or.jp/gl/> より行ってください。この件に関するお問い合わせは日本理学療法士協会事務局 TEL 03-5414-7911までお願いします。

会費未納の方へ

会費未納の方は速やかに納金してください。原則的には楽天カードまたは協会からの督促時のコンビニ払いとなりますが、困難な場合は士会口座にお振込みください。

滋賀銀行 瀬田駅前支店 普通口座741056

シガケンリガクリョウハウシカイ

会員異動、会費関係問い合わせ先

〒520-2192

大津市瀬田月輪町 滋賀医科大学医学部附属病院
リハビリテーション部 平岩康之 宛

問い合わせ hiraiwa@belle.shiga-med.ac.jp

滋賀県理学療法士会問い合わせ先一覧

✓ 事務局

ptshiga@ares.eonet.ne.jp 担当:大津市民病院 槻本

✓ 入会 異動 財務関係 メールリスト登録 公文書発送

異動届は協会ホームページ(マイページ)上から行うことになりました。

<http://www.japanpt.or.jp/>

hiraiwa@belle.shiga-med.ac.jp 担当:滋賀医大 平岩 TEL/FAX 077-548-2670

メールリスト登録ご希望の場合はメールリスト登録希望と表題に書いていただき、本文には、氏名、所属施設、会員番号(新入会の方は必要ありません)を記入して平岩までメールしてください
士会員メールリストアドレスshigapt-ml@freeml.com

✓ 発送物関係

reha@otsu.jrc.or.jp 担当:大津赤十字病院 リハビリテーション科 奥田

折込発送物等あれば、毎月25日までにお申し出ください

折り込み発送物の発送先の発送範囲についてもお知らせください(会員のみ、関連団体込など)。

✓ ホームページ原稿受付

担当:kojin@belle.shiga-med.ac.jp 担当:滋賀医大 岩井

ホームページ <http://www.shiga-pt.or.jp>

✓ 士会ニュース原稿受付

shigaptnews@infoseek.jp 担当:公立甲賀病院 龍本

✓ 研修関係

ptshigakennsyuukai@yahoo.co.jp 担当:ヴォーリス記念病院 清岡

✓ 生涯学習関係

m-ikeya@pt-si.aino.ac.jp 担当:滋賀医療技術専門学校 池谷

TEL 0749-46-2322

✓ 厚生事業関係

ptshiga_kouseibu@yahoo.co.jp 担当:東近江市立蒲生病院 奥田



編集後記



昨年から今年にかけて、ノロウイルスが流行しています。

みなさん、手洗い・うがいを頻繁に行ない、健康の維持に努めましょう。

広報部メールアドレス

shigaptnews@infoseek.jp

SHIGA SCHOOL
of Medical Technology

滋賀医療技術専門学校

～新しいリハビリテーション医学を学ぼう～

最速・最短・最小学費で国家資格を取得！

- ①理学療法学科・作業療法学科ともに最短資格取得の3年制!
- ②学費は3年間でわずか300万円!
- ③関連校である藍野大学への編入制度を計画中!

〒527-0145 滋賀県東近江市北坂町967番地

学校法人 藍野学院

滋賀医療技術専門学校

TEL : 0749 (46) 2311

FAX : 0749 (46) 2313

E-mail : shiga@aino.ac.jp

http://www.aino.ac.jp